

子供宝也

No.24

平成 24 年 10 月 10 日

尼崎市立武庫東小学校 校長 大楠正治

笑顔満開、武庫東祭り！ by 教頭

待ちに待った武庫東祭りが始まりました。ねじりはちまきにはっぴ姿で威勢のよい呼び込み、BGMには民謡も流れ、本当に祭りムード一色です。これに夜店があれば最高だなと思ったのは私だけでしょうか。

私は全部で10カ所回りました。時間があれば全部のお店を回りたかったのですが、行けなかったところはごめんなさい。回ってみて感じたことは、みんなが本当に楽しく活動していたことです。ルールの説明や景品渡し、受付、呼び込み・・・みんないい顔で、生き生きしていました。それぞれのお店でよく工夫されたゲームばかりでしたが、各ゲームには高得点を出すコツもあることを教えてくれました。

例えば4年3組と2年3組Bの「とばせ！ゆめの紙ヒコーキ」では、紙をしっかりと折ると遠くに飛ぶことを教えてくれました。4年1組と2年1組Aの「スーパーコイン落とし」ではコインを縦に入れるのではなく、横にして入れると水中でもねらったところにコインが行くことを教えてくれました。さすが、店のことは店員さんが一番よく知っているのですね。

ところで、こんなお店もありました。6年4組と1年4組Bの「くらやみブラックボックス」という店です。ブラックボックスに入っているものを手探りで当てるのですが、あるお母さんがフリスビーが入っていたのを「fris」まで言えるのですが最後の「ビー」が思い出せません。教頭先生は横で、「おまけで正解にしたり。」と言ったのですが、「きちんと言えないとだめです。」と係の子の厳しいこと。これもルールなので仕方ないかなと微笑ましく見ていました。

あっという間に終わってしまった武庫東祭りでしたが、終わりの放送で言いましたように、きょうだい学級がこれからもいろいろなことで仲良く協力し合って、楽しい武庫東小学校にもっともっとしてほしいなと思います。みんないい思い出ができてよかったね。

花さき山

昨年度まで全校朝会は月曜日（月2回）と決まっていた。しかし、今年度は月曜日の1・2校時は他校へ体育授業に出かける学年があるため、全校朝会を火曜日にずらし、しかも、すべてテレビ朝会とすることにしました。全校生が一同に会することはとても重要ですが、授業時間の確保の観点からもやむなくそうすることにしました。でも、テレビ朝会には良さもあります。教室で座ってテレビを見ているため、しっかり話を聞けるということもその一つです。

先日は、「花さき山」という齊藤隆介さんの書かれた物語の読み聞かせをしました。「花さき山」は今年の図工展のテーマ「心の花を咲かせよう」のモチーフになった物語です。つらいのを辛抱して、自分のことより他人のことを思って、涙をいっぱいためて辛抱すると、そのやさしさとけなげさが「花さき山」の花となって咲くという物語です。

このような読み聞かせはテレビ朝会ならではのものです。あとで何人かの子どもたちに「どうやった？」と聞きましたが、おおむね好評のようで安心しました。

これからも、テレビ朝会の良さを考えた実のある全校朝会を進めていきたいと思いました。